



## 旧約聖書の約束とイエスによる成就

講師

島先克臣氏

(聖書を読む会総主事)

1954年、埼玉県生まれ。旧約学博士。日本国内での牧師、フィリピンでの宣教師およびアジア神学校(ATC)准教授、日本聖書協会・聖書協会共同訳コーディネーターを経て、現在、聖書を読む会総主事。

著書に『Focus Structure of Biblical Hebrew』(CDL Press)、訳書に『雅歌』、『わが故郷、天にあらす』(いのちのことば社)、『イエスと主の祈り』(あめんどう)がある。

参加費

2,000円

### 1. イスラエルの使命とキリスト者

イスラエル民族の誕生と歴史を、イスラエルに与えられた使命に注目しながら概観し、最後にイエスを信じたユダヤ人(信仰によるイスラエル)の歩みとキリスト者について述べます。

### 2. 旧約聖書の預言と救い主イエス

旧約聖書には「神が、将来現れるイスラエルの特別な王メシアにより、エルサレムと神殿を中心にイスラエルを再興し、全世界を正義と平和に満たす」という預言が述べられています。新約聖書ではイエスこそがそのメシアであり、旧約聖書のすべての預言はイエス、そしてユダヤ人と異邦人からなる信仰のイスラエルが成就すると宣言します。

### 3. イスラエルの使命と十字架の贖い

信仰によるイスラエルが「全世界を祝福する」という使命を果たすには、罪の問題(罪責と刑罰、罪の奴隷、死、被造世界への呪い)が解決されなければなりません。十字架の贖いと復活はそのすべての問題を根本から完全に解決したので、信仰によるイスラエルは使命を果たすことができるのです。

聖書からイスラエルをどう捉えるか。現代のクリスチャン・シオニズムの問題などと共に考えます。事前申込は不要です。